

予算特別委員会で令和2年度予算 徹底審査!!

第106号

2020年4月25日発行
発行 上富良野町議会

表紙：歳出グラフ

表紙写真はありません。ご了承ください。

第1回定例会

3月開催

修正案動議提出

町政を問う！議員9名の一般質問

複合拠点施設、

ちよつと待った



修正可決

議会懇談会新スタイルで実施

今秋より公共下水道料金改正へ

かみふの 議会だより



68 億 2,807 万 5 千円

新企画!!

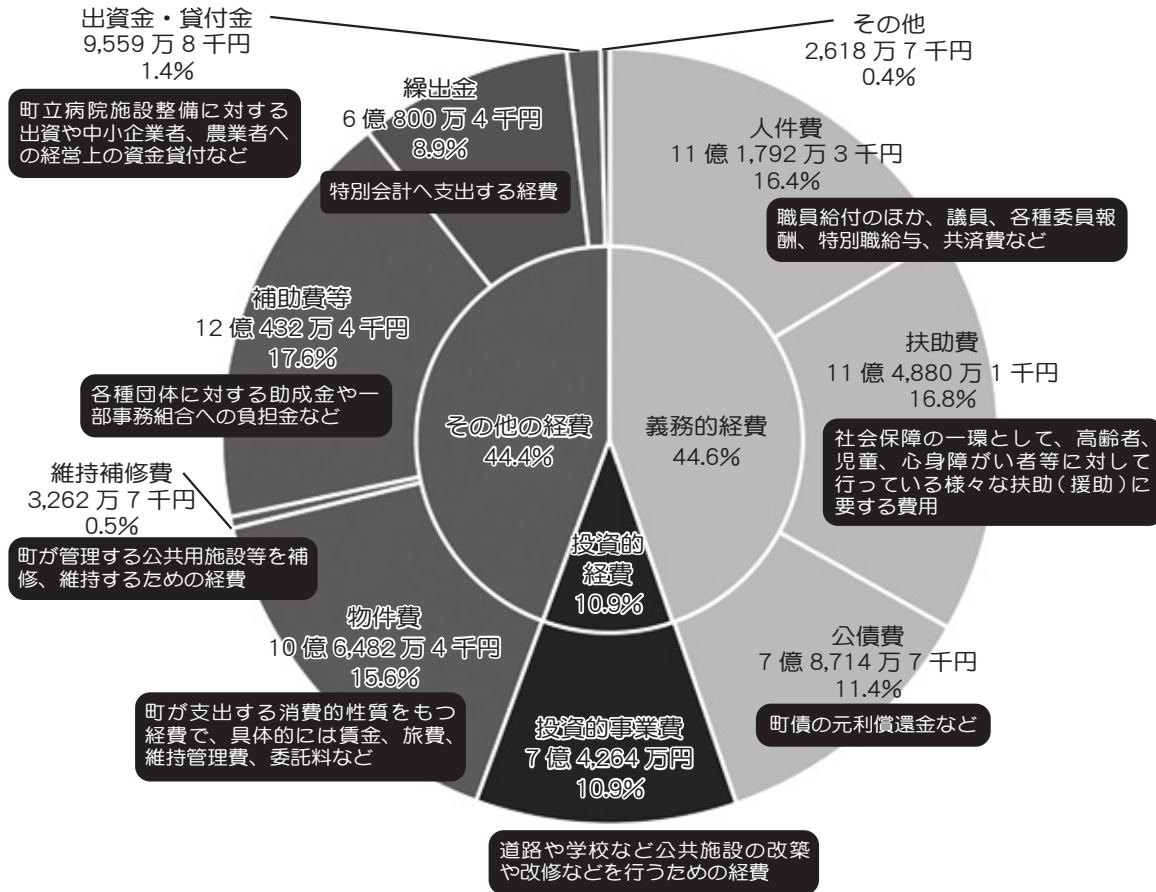
YOUはどうして上富良野に？

小学生、中学生もわかる

今さら聞けない議会のコト その2

一部修正可決

歳出【目的別歳出の内訳】



※端数整理のため、比率の合計額は整合しない

総予算の比較

年度	一般会計	特別会計	公営企業会計	合計
令和2年度	63億2,307万5千円	32億2,252万7千円	13億3,534万7千円	113億8,594万9千円 (4.75%増)
平成31年度	64億9,700万円	31億1,730万7千円	12億5,514万6千円	108億6,945万3千円
増減率	5%増	3%増	6%増	

歳入については、一般会計は前年対比5・5%であります。地方税収入の大幅な伸びが見込めず、歳入の多くを地方交付税の依存財源が占め、優先順位や基金から支消して、限られた財源で最大の効果を発揮するよう編成されております。

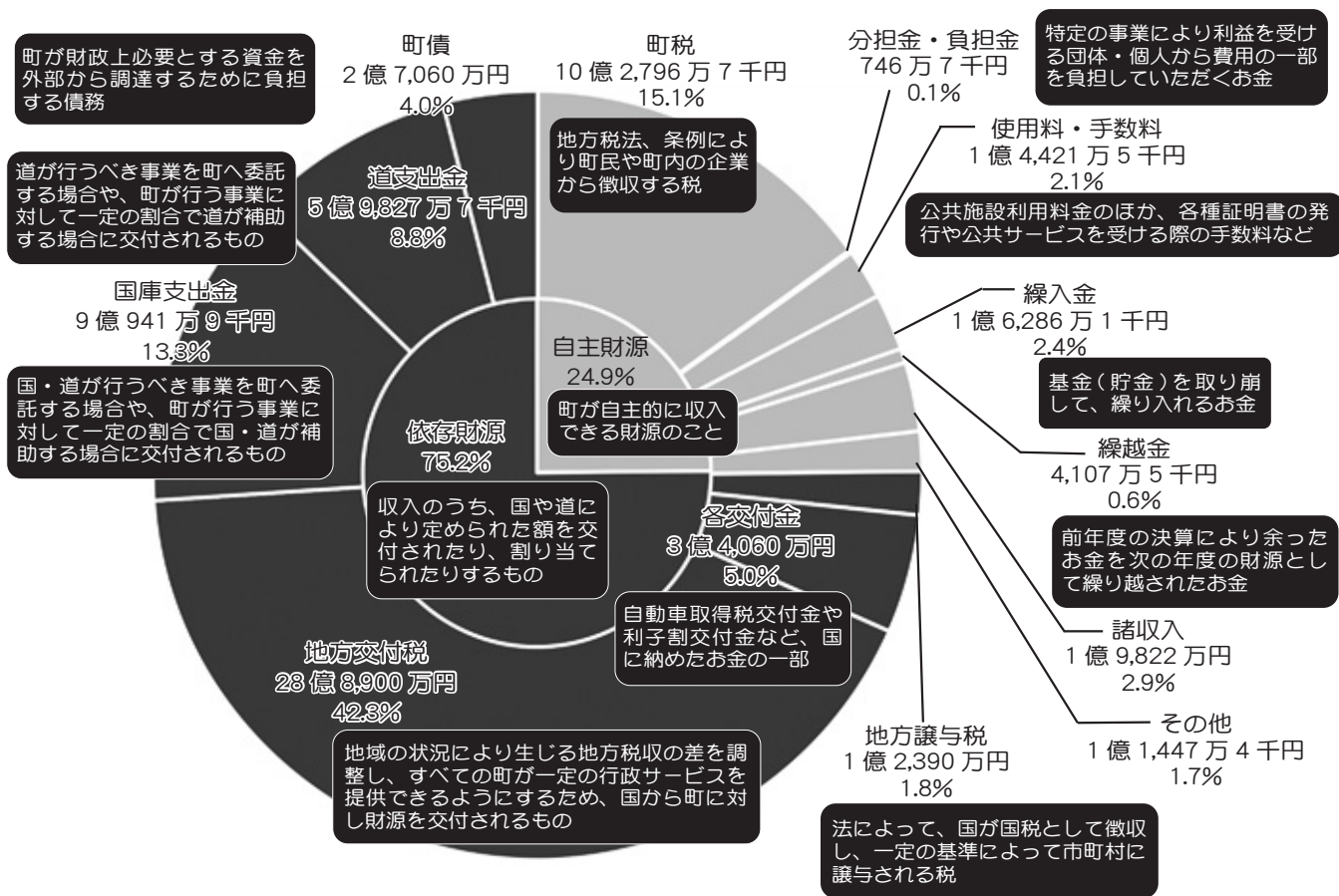
歳出については、予算の硬直化を招かぬ様に努め、事業評価制度に基づき、生活支援、健康推進増進策、地域経済の活性化を確保し、幼児教育無償化を始めとし、町立病院基本構想・基本計画策定、公共施設公共インフラ長寿命化対応を基本に、各基金からの目的に沿った繰入を行い、本年度の予算となりました。

◎令和2年度一般会計予算の概要

- ・令和2年第1回定例会は3月4日から18日までの15日間で開催され、各会計補正予算、条例、単独案件などを審議しました。
- ・会期中に予算特別委員会を設置し、令和2年度各会計予算を4日間で集中審議しました。
- ・9名の議員が一般質問を行い、合葬墓の設置、上富良野町立病院建て替えの財源などについて町の考えを問いました。

令和2年度 一般会計予算

歳入【自主財源と依存財源】

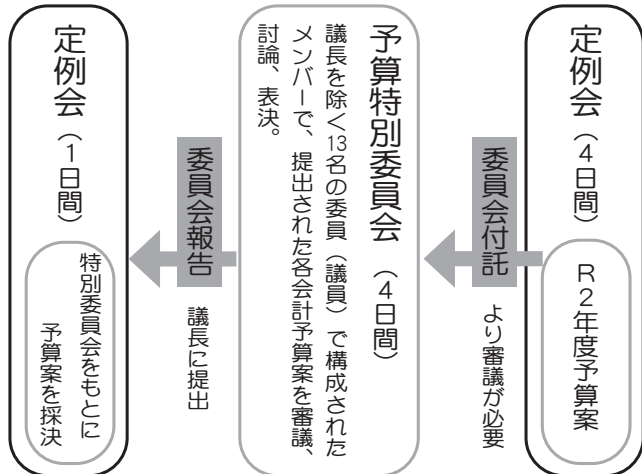


令和2年度各会計別予算額

- 【給与費】
 - 【公債費】
 - 【教育費】
 - 【土木費】
 - 【農林業費】
 - 【衛生費】
 - 【民生費】
 - 【総務費】
 - 【主要事業】
- ふるさと応援寄附モニター事業
防災行政無線事業設計
障害者自立支援費等、認定こども園施設型給付などの社会保障費
町立病院、簡易水道事業への繰出
広域串内道整備
道営農業基盤整備事業
橋梁修繕・河川整備、北24号道路改修
富原運動公園テニスコート整備事業
泉町団地町営住宅償還開始
給与改定

会計名			令和 2 年度予算	前年比
一 般 会 計			68 億 2, 807 万 5 千円	+ 5.1%
特 別 会 計	国民健康保険		11 億 9, 436 万 7 千円	▲ 0.4%
	後期高齢者医療		1 億 5, 016 万 3 千円	▲ 2.9%
	介護保険		9 億 9, 966 万 4 千円	▲ 0.5%
	ラベンダーハイツ事業		3 億 3, 204 万 5 千円	+ 2.9%
	簡易水道事業		1 億 4, 581 万円	+ 76.8%
	公共下水道事業		4 億 47 万 8 千円	+ 10.4%
企 業 会 計	水道事業	収益的支出	1 億 7, 009 万 3 千円	+ 0.8%
		資本的支出	1 億 6, 508 万 2 千円	+ 42.3%
	病院事業	収益的支出	9 億 6, 003 万 4 千円	+ 1.2%
		資本的支出	4, 013 万 8 千円	+ 82.5%
合 計			113 億 8, 594 万 9 千円	+ 4.8%

予算決まる！！



新年度予算は慎重な審議が必要のため、3月定例会で予算特別委員会を設置し審議するよう付託されました。議長を除く13名の委員で構成され、岡本副議長を委員長に4日間開会し、予算に対する意見書を町長に提出しました。

一般会計は2名の議員から修正案が提出され討論・表決を行い、修正案の可決及び修正可決した部分を除く原案が可決されました。一般会計を除く各会計の起立表決を行い、賛成多数で可決しました。この審議結果を18日の定例会で報告し、委員会の報告とあり可決しました。4日間で多くの質疑が行われたその一部を紹介します。なお、修正案につきましては6、7ページをご参照ください。

※予算審議の流れ

新規
445万円

ロケサポートセンター運営（仮称）



問 ロケ地としてアピールしつつ特産品なども一緒に売り込む。また撮影後の権利関係なども扱う。当面は役場主体で行うが、将来的には民間事業者等を考慮したい。

答 ロケ地としてアピールしつつ特産品なども一緒に売り込む。また撮影後の権利関係なども扱う。当面は役場主体で行うが、将来的には民間事業者等を考慮したい。

問 ロケ地マップ作成費等

答 ロケ地マップ作成費等

問 ロケ地マップ作成費等

答 ロケ地マップ作成費等

問 ロケ地マップ作成費等

答 ロケ地マップ作成費等

継続
670万円

ジオパーク推進事業



問 看板は日の出公園、旧白銀荘に設置予定。現在、サポーターは10名、ガイドは7名。専門員については北大大学院卒の地質研究者を4月より採用。

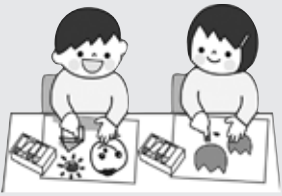
答 看板は日の出公園、旧白銀荘に設置予定。現在、サポーターは10名、ガイドは7名。専門員については北大大学院卒の地質研究者を4月より採用。

問 周知用看板の設置場所、サポーター・ガイドの人数は。また専門員については。

答 周知用看板の設置場所、サポーター・ガイドの人数は。また専門員については。

新規
73万円

養育支援訪問委託



問 現在、本町における対象件数は。また、支援が必要な家庭が増えた場合の対応は。

答 現在、本町における対象件数は。また、支援が必要な家庭が増えた場合の対応は。

問 出生における支援が必要な家庭で育児・家事支援が5件、専門支援が8件。継続的な要保護・要支援家庭が7件で、支援が必要な家庭が増えた場合はそれに応じて補正をする。

答 出生における支援が必要な家庭で育児・家事支援が5件、専門支援が8件。継続的な要保護・要支援家庭が7件で、支援が必要な家庭が増えた場合はそれに応じて補正をする。

新規
37万円

新生児聴覚検査費補助



問 新生児聴覚検査75名という予算だが、検査の現状は。

答 早期発見、早期対応によってコミュニケーション能力の向上や子どもたちの生活の質に影響があるとされ、近年は積極的に検査を導入しており、旭川市内では殆どの病院が検査機器を導入している。

令和2年度

新年度予算
使い道
ピックアップ
予算特別委員会で
徹底審議!!

新規
60万円



日の出公園駐車場 拡張整備事業

現在の駐車場では狭いため。また、財務省の土地は競売予定地でいつ使用できなくなるかわからない状態で、利便性・安全性を考えて公園に隣接する土地が適していると考え。

土地鑑定
用地確定測量費
問 駐車場拡張の目的と拡張場所の選定理由は。
答 観光の拠点として様々なイベントを開催しており、イベント時は

新規
278万円



権利擁護センター事業

護センターの制度説明業務が主であるため業務の0.3人で大丈夫だが、令和3年、令和4年度は業務量は増えると考えている。

問 権利擁護センターの職員体制は2名で1人は社会福祉士が兼務する形だが大丈夫か。
答 人員配置については令和2年度は権利擁護

継続

119万円



農産物加工実習施設管理

問 現状の利用実績と利用促進の考えは。
答 年間延べ約800人が利用しており主にパンやみそ、豆腐を作っている。ベーコンなどレストランの商品開発に使われた実績もあるが、現在は利用者も高齢化してきて利用は減少傾向にある。利用促進に関しては検討していきたい。



継続

2392万円



複合拠点施設整備事業

答 幹線道路の交通量データに基づいて算出した理論的な数字。病院も切迫した事業だが複合拠点施設も優先順位の高い事業である。

問 集客入り込み予測年間18万人の根拠は。
また、町立病院も建て替え予定だが優先順位は。
基本設計
サウンドディング調査費
測量・地質調査費等

新規

713万円



上富良野中学校楽器整備

問 購入した楽器の保管場所はきちんと整備されているのか。
答 現在、上富良野中学校には第一音楽室と第二音楽室の二か所あり、その内の一か所を吹奏楽部専用として使用しており、そこに大型楽器等を置いていて、保管場所として問題はない。

※千円以下は切り捨てて表記しています。

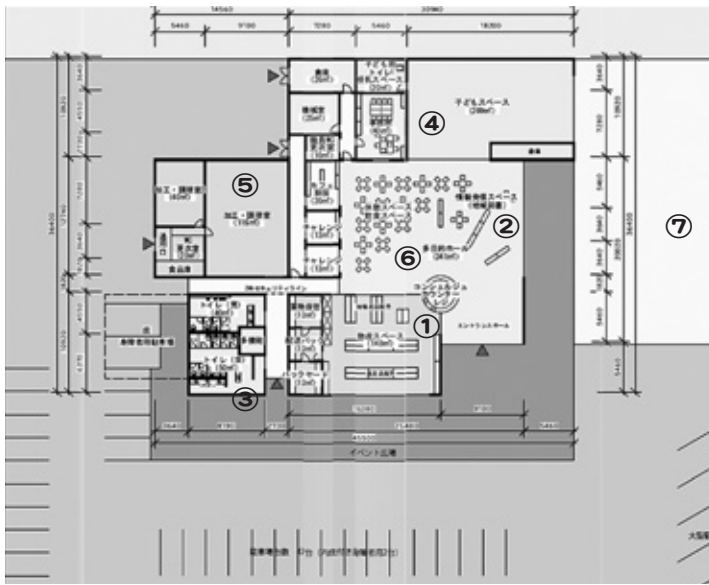
解説 一般会計予算一部（複合拠点施設に関する予算） 修正案可決

予算特別委員会1日目の「複合拠点施設整備事業」に関しては、基本計画の概要等をもとに、現状・今後の見通し等、本委員会最多34件の質疑・答弁が交わされました。

- 総事業費 約10億円
- 年間入込客数 約18万人
- 立地場所 未定

《施設配置イメージ》

- ①物産スペース ②情報発信 ③トイレ
- ④子どもスペース ⑤加工調理室
- ⑥多目的ホール ⑦イベント広場ほか



―今回修正された事業及び事業費―

- 事業名 複合拠点施設整備事業
- 事業費 2千392万5千円
- 趣旨

町の産業振興、交流促進の拠点となる複合施設について、平成31年度に策定した基本計画に基づき、具体的な施設・機能配置・施設運営の手法・建設地について町民意見を十分に取り入れた検討を行い、測量調査・地質調査を含め、建築部分・外構部分の基本設計を実施する。

○財源内訳

一般財源1千892万5千円
道支出金500万円

○修正動議

中瀬実委員 荒生博一委員

○修正内容

歳出予算、2款総務費・1項総務管理費・9目地方振興費に係る上富良野町地域活性化拠点づくり事業、2千392万5千円を、皆減修正するもの。

○提案理由概要

・平成30年度予算では、拠点施設検討調査費100万円を承認。

- ①インフォメーション機能（観光案内等）
- ②防災機能（防災倉庫・避難場所・歴史伝承等）
- ③農産品加工機能
- ④農産物直売機能
- ⑤その他（行政機能・レストラン・トイレ等）

上記の項目につき、町民への説明や協議に備え、概略のハード整備イメージを検討するため、導入機能の内容と規模について基礎調査を行った。

・平成31年度予算では、複合拠点施設基本構想を含む基本計画策定業務960万3千円を承認。

産業振興・交流促進の拠点となる施設のコンセプト、利用対象、必要な機能、規模、立地等を決定する基本構想を含む基本計画の策定を行うために、市場分析、ヒアリング調査、立地調査等に加え、配置計画、整備運営手法の検討、課題整理、町民検討会議、町民アンケート等が行われた。

・令和2年度に実施を予定している基本設計の予算審議にあたり2月26日の総務産建常任委員会で基本計画の概要が示されたが、立地場所及び核になる機能は示されず、本当に産業振興につながり、交流の拠点になるのか不安を抱いた。

・予算特別委員会での質疑応答から、施設の目的、機能について不確実な点が多々見受けられ、この施設が上富良野町の活性化の起爆剤になり得るのか、町民がどのようなものを求めているのか、更に十分な検討を行つべきとの考えに至った。

・我が町においては町



立病院をはじめ公共施設の半数が30年を経過し、大規模改修が予定されており、中長期財政計画に基づき将来を見据えた計画が必要である。

・今後においては3月末に正式提供となる基本計画に基づき、更なる調査、検討が必要な際には、再度事業計画、事業目的、積算根拠を明確に示していただきたい。

事業を慎重に進めるべきとの意見は概ね一致するも、予算の承認が皆減かで意見が別れ討論へ

一旦立ち止まるべき

中瀬 荒生

「あったらいい施設」から「無くてはならない施設」に気運が高まるまで更に熟議を重ねていただきたい。今後は議員の立場からこの事業に対し、これまで以上に責任を果たしていく覚悟である。（佐藤）

佐藤

・新型コロナウイルスにより消費が落ち込んでいる中、急いで建設する必要はなく、町民の暮らしと健康を守るために病院の建設を最優先すべき。（元井）

元井

・交流を促進するような施設の建設そのものを否定するつもりはないが、長期にわたり持続可能な施設であり続けるためにも計画は慎重に進めるべき。（小林）

小林

・他の公共施設の現状等も説明しながら、町民の意見を今一度聞いてから判断しても遅くはない。（荒生）

佐川

高松

中澤

修正案に反対

修正案に反対

複合拠点施設事業には反対だが・・・

・複合拠点施設の機能、立地場所、維持管理費などの十分な説明がなく、住民理解が得られないという理由での修正案だが、この点は大いに賛成する。しかし、公共下水道や子ども医療費の補助等、町民負担の軽減策が講じられていない点に触れていない修正案であるため反対する。

米沢

予定通り進めるべき

・歳入の多くを依存財源が占め、厳しい財政状況ではあるが、早い段階での情報提供に努めながら進めていただきたい。（小田島）

小田島

・昨年、基本計画に対する予算を可決した議会としての責任がある。また町民からの意見を十分に聞き取るよう要請したが、行政は真摯に執行している。（金子）

金子

・様々なリスクを想定した上で、複合拠点施設の事業を行うという、町長の並々ならぬ自信と決意を持った予算編成を信頼する。（今村）

今村

表決

賛成 8 反対 4 で修正案可決

可決された修正部分以外の

予算案に関して討論・表決

修正部分以外の一般会計予算及び基金一部支消、各特別会計・企業会計予算案に関して原案可決

予算特別委員会閉会

定例会5日目（3月18日）に付託案件として報告し、賛成8反対5で一般会計予算修正案可決

修正部分以外の一般会計予算及び基金一部支消、各特別会計・企業会計予算案に関して原案可決

予算特別委員会報告 委員長 岡本康裕

○審査意見

【一般会計】

① 移住ホームページ等の更新・改良については、民間企業の活用を含め、内容の充実に努められたい。

② 危険な交差点については、関係機関と連携し交通安全対策を進められたい。

【その他】

町の重要施策については、十分な予算審議が必要のため、早期に資料を提供されたい。

表決及び結果

一般会計予算について修正案が提出され起立採決により賛成多数で可決、修正部分を除く原案及びその他議案については賛成多数で原案可決となった。

補正予算

一般会計の補正予算を可決

主な補正の概要は、富原運動公園テニスコート改修に係る実施設計費・ふるさと応援モニター事業による寄附採納及び目的基金への積み立てなどの増額、各種事業確定による減額となっています。

歳入歳出それぞれ2億9千424万4千円を追加し、総額73億1千599万8千円とする補正予算を原案のとおり可決しました。

条例

町営住宅管理条例の一部改正

民法が改正され、公営住宅標準管理条例(案)の一部も改正されたため、保証人制度等の見直しがされます。これにより連帯保証人、敷金、修繕費に関する規定等が見直されました。

上富良野町病院事業の設置に関する条例の一部改正

国の方針に従い「日常的な医学管理が必要な重介護者の受入れ」や「看取り、ターミナル」等の機能と「生活支援」としての機能を兼ね備えた『介護医療院』を令和2年7月1日を目途に創設します。これにより上富良野町立病院の「介護療養型老人保健施設」(28床)が『介護医療院』に転換されます。

第6次上富良野町総合計画基本構想の変更について

新たに国立社会保障・人口問題研究所より「日本の地域別将来推計人口」が公表されたことから、総合計画及び人口ビジョン双方の整合性を図り修正が行われました。

《令和10年度の人口の予測値及び目標値》
予測値：9千540人 ↓ 8千650人
目標値：1万660人 ↓ 9千380人

報告

下水道使用料金の改正

第4回定例会で総務産建常任委員会に付託された「公共下水道に関する条例の一部を改正する条例」について審査し、今回の下水道使用料の設定は、本来、経営戦略で令和8年度時点で一般会計繰入金総額を現行水準で維持するため、下水道事業特別会計の経営的には改定率を14%増としなければならないが、令和2年度7%と5年後の令和7年度7%の2回で改定することで住民負担の軽減を考慮していること、また他団体との均衡を考慮した水準であることから、住民に理解が得られるものと判断し、適正と認める委員会報告を行い、原案のとおり可決しました。

種別	改正前		改正後	
	基本料金	超過料金	基本料金	超過料金
一般用	1,257円	178円	1,345円	190円
浴場用	2,514円	10円	2,690円	11円

発議

子どもの医療費無料化制度の拡充を求める意見書

北海道の子ども医療費助成等が他県より遅れており、お金の心配をせずに必要な時に医療機関を受診できるように、北海道の子ども医療費助成制度の拡充を求める意見書を北海道に提出しました。

■ 3月補正予算の状況 ■

会 計 名		補 正 額	総 予 算 額
一 般 会 計		2億9,424万4千円	73億1,599万8千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	21万7千円	13億5,025万6千円
	後 期 高 齢 者 医 療	177万9千円	1億4,707万9千円
	介 護 保 険	▲6,183万1千円	9億7,848万8千円
	ラベンダー・ハイツ事業	7万1千円	3億3,506万9千円
	簡 易 水 道 事 業	▲81万2千円	7,587万2千円
	公 共 下 水 道 事 業	▲407万8千円	3億5,886万6千円
	企 業 会 計		
企 業 会 計	水道事業		
	収益的支出	0円	1億6,868万2千円
	資本的支出	▲1,030万1千円	1億569万6千円
	病院事業		
	収益的支出	—	9億5,135万1千円
	資本的支出	▲123万8千円	2,255万5千円

◆議会懇談会◆

平成31年度2回目となる第11回議会懇談会を2月14日に、保健福祉総合センター「かみん」で議員13名が町民31名の皆さまと「まちづくりに対する皆さんの声を聞かせてください」をテーマに開催しました。

参加者の関心が高かったテーマ

- 【第1グループ】
 - ・人口減少対策について
 - ・予約型乗合タクシーの今後について
 - ・農業の課題について
- 【第2グループ】
 - ・複合拠点施設の進捗状況について
 - ・日の出公園駐車場の整備について
 - ・道の駅について
 - ・商店街の活性化について
 - ・観光振興の取り組みについて



前回の懇談会（対面・円卓型）



各グループのテーマ
 1グループ：生活基盤
 2グループ：産業・観光
 3グループ：生活環境、健康・福祉
 4グループ：教育・文化



今回の懇談会（4つのグループ）

【第3グループ】

- ・子育て支援について
- ・町立病院の整備について
- ・高齢者支援について
- ・子どもの医療費について
- ・上富良野高校の存続について
- ・不登校の現状について
- ・公共施設の老朽化及び利用料金について
- ・図書館の運営について

《懇談会を終えて》

これまでの議会懇談会のあり方を見直し、対面方式から4グループの円卓方式にし、懇談テーマを参加者の発言から選択して進めることにより、参加者全員から活発な発言をいただきました。

懇談会終了後には、「グループのテーマが明確で良かった」、「発言しやすい雰囲気だった」等の意見もいただきました。

今後も引き続き、町民にとって身近で開かれた議会を目指し開催しますので、気軽に参加して下さいますようお願い致します。

【第4グループ】

第1回臨時会（2月4日開催）
 平成31年度一般会計補正予算などを可決
 一般会計補正予算（第10号）は、ふるさと応援寄附が集まり、それに伴うふるさと応援モーター事業量増加のため、歳入歳出それぞれ1千941万2千円を増額し、総額70億2千175万4千円とする補正予算を、原案のとおり可決しました。
 また、南部地区土砂流出対策工事（べべルイ川）（R1国債）請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。

富良野広域連合議会

第1回定例会

令和2年第1回富良野広域連合議会定例会が2月14日に開催され、連合長から行政執行方針が述べられたほか、補正予算案及び新年度予算案、公共串内牧場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例のほか条例案4件が原案のとおり可決されました。令和2年度一般会計予算は、歳入歳出総額を23億1千529万8千円（前年度比3億1千880万1千円増）となりました。

また、総務産業委員会及び文教環境委員会から閉会中の継続調査として、「所管施設の運営管理について」の事務調査を決定し閉会しました。

一般質問

9名の議員が町政を問う

一般質問とは、年4回の定例会において議員が住民の声や自身の考えなどにより、町政全般にわたって執行者の考えをたずねるものです。

議会だよりではスペースの都合上、質問と答弁を要約して掲載しています。

詳細は後日、行政ホームページに会議録を掲載します。

議場では臨場感のあるやり取りを傍聴することができます。ぜひ、議場へお越しください。

ページ	質問議員	質問事項
11	佐藤 大輔 議員	① 合葬墓の設置について ② e スポーツの福祉・産業・教育分野での活用について
12	元井 晴奈 議員	① 上富良野町立病院建て替えの財源について
13	金子 益三 議員	① 給食センターの改修および給食費助成について ② 公園等の立木の伐採について
14	小田島 久尚 議員	① 火山災害の対策について
15	中澤 良隆 議員	① 高齢者福祉施設等における介護人材の現状と確保策について ② 認定子ども園における保育士等の人材確保について
16	荒生 博一 議員	① 上富良野町の農業振興策について
17	米沢 義英 議員	① 複合拠点施設、町立病院の建設について ② 地域カード、キャッシュレスの取り組みについて ③ 予約型乗合タクシーについて ④ 学校給食の負担軽減について
18	佐川 典子 議員	① 就職氷河期世代（30～40代）の正規雇用について ② ふるさと納税を子育て支援に使えるように ③ 小規模企業振興条例を制定しては
19	高松 克年 議員	① 新型コロナウイルス肺炎への町の対応について ② 農業振興について



お墓

—佐藤 大輔 議員—

定住の観点からも合葬墓が必要では

今はそのような考えは
持ち合わせていない（町長）



昨年5月から受け入れが開始された富良野市の合葬墓

佐藤議員

合葬墓設置の町民ニーズは高まっている。正しい情報提供のもと町民アンケートを早急

に実施すべきでは。

向山町長

ご遺骨について町民からの相談・要望、寺院関係者から納骨のご

苦勞は聞き及んでいない。

佐藤議員

次世代の方に精神的・経済的負担を

かけたくないという方が多い。また道内でも設置する自治体が増えているが

向山町長

2年前も同様

の質問を受けたが、現在も大きな社会的課題として動きがある状況には至っていない。

佐藤議員

ご遺骨を町外へ移動する方が急増している。先祖のお墓参りに

わが町を訪れるといった関係人口の減少が懸念される。また合葬墓は定住の根拠にならないか。

向山町長

今後大きく宗教観、家族の価値観が変化した際は考慮していく。

教 育

eスポーツの多分野での活用を

研究課題として効果を

見極めたい（町長、教育長）

佐藤議員

新たな認知症予防の取り組みとしてe

スポーツの導入は検討の価値があるのでは。

向山町長

今後、「ふまねっと運動」などを推進

していく。

佐藤議員

eスポーツ導入によって身体が不自由

な方や、男性の予防活動参加率向上が期待されるのでは。

向山町長

予防対策の一つとして捉えることは否

定しないが、囲碁や将棋でも脳の活性化を図れる。

佐藤議員

eスポーツイベントが地域活性化に寄

与する可能性もあるのでは。

向山町長

興行性が高く、民間からの具体的な提案

があれば検討したい。

佐藤議員

上高eスポー



上富良野高校eスポーツ同好会が使用しているPC

ッ同好会の存在は大いに志願の動機となり得ると考えるが。

服部教育長

ジオパーク

学習とともに引き続き積極的に支援をしていく。

佐藤議員

eスポーツを

高校魅力度向上に活かすために町民が楽しさを

効果を実感する必要があると考えるが。

向山町長

アンテナを高

く張って可能性を探りながら、振興会の活動において応援することはやさかではない。

注「eスポーツ」とは、ゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称を指す。

—元井 晴奈 議員—

町立病院建て替えの財源について

北海道防衛局と協議を継続している（町長）



昭和54年に建てられた現在の町立病院

元井議員 北海道防衛局

の現病院建設時の補助金約6千500万円の返還及び新病院建設の補助金の協議の進捗状況は。

向山町長 現病院は昭和54年に総事業費約7億4千200万円で建築し、防衛局より補助金約2億7千600万円の交付を受けたが、処分制限期間60年が適用されると、新病院の竣工年度である令和7年で残存期間14年分の補助金の返還が

生じる。補助金の返還が生じない特例措置として「構造上危険な状態で耐震改修工事による補強が不可能である場合」と「新病院に対し補助金は受けず、かつ防音機能を有した病院建設の場合」の2点あり、いずれも課題があるが、最善の対応が図られるよう自ら出向いて北海道防衛局と協議を継続している。

元井議員

一つ目の返還が生じない措置では耐震

診断で耐力不足、改修補強不可能であることの証明が必須だが、その耐震診断を行う予定は。

向山町長 耐震診断をすることに1千万円以上のコストがかかるため、返還を猶予していただく措置がないかということに今、力を注いでいる。

元井議員 町民の皆様は町立病院建て替えという一大事業の理解を得るためにも、公共施設整備基金に準拠する形で新たに新病院整備のための基金を創設すべきと考えるが。

向山町長 事業資金を調達する手法は幾つかあるが、大きな投資には公共施設整備基金を活用するのが一番ふさわしいと理解している。

元井議員 クラウドファンディングを利用し、幅広く新病院建て替えの資金調達を図ってみては。

向山町長 病院建設には多額の経費を要することから、目標額を設定する

ことや達成目標を示すことは困難と思われる、クラウドファンディングを活用しての資金調達は馴染まないと考えている。

元井議員 ふるさと応援モニター事業の寄附目的の1項目として病院建設事業を明記し、よりの確に寄附を募る考えは。

向山町長 病院という性格上、非常に専門性・公益性が高い事業であり、

ふるさと納税はその地域に想いをよせていただく方々の想いを納税という形で表現する制度であり、町のPRを兼ねて経済の活性化に結びつけることにウエイトを置いているため、病院建設を選択肢の一つとすることについては、ある程度戦略的な意味合いがあるので、慎重であるべきだと理解をしている。

特 選べる使い道



「十勝岳」魅力再発見事業

秀峰十勝岳の豊かな恵みと活火山の脅威を活力に、山と共生するまちづくりに活用します。



ラベンダーのまちづくり事業

国内ラベンダー栽培発祥の地として、町花「ラベンダー」を核としたまちづくりに活用します。

ふるさと応援モニター事業の寄附目的の一部



公園

—金子 益三 議員—

公園にある立木の伐採は 適切な管理に努める（町長）



セントラルプラザ横の立木

金子議員 町内の公園に植えてある立木は場所によって古木となっている。安全面から伐採しないのか。

向山町長 公園等の日常維持管理は住民会や公共施設環境整備員が巡回をし、点検管理をしている。倒木の恐れが懸念される場合は、公園を閉鎖するなどの安全対策を講じている。

金子議員 セントラルプラザ横の公園の立木は防

犯上からも伐採が望まれている。

向山町長 大型テント周辺の立木は風雪による電線の影響やカラスによる通行人への被害も考慮して先端部のせん定・伐採を行っており、日の出公園展望台周辺も以前にせん定を行っていたが数年経過しているので、必要に応じてせん定を行う。今後、地域の声も聞きながら適正な管理に努めていく。

教育

給食センターの改修と 給食費の助成を

広域連合の中で検討される（町長） 助成の考えはない（教育長）

金子議員 運用から40年

近く経過している施設の改修が望まれるが行わないか。また生徒児童に対して給食費補助を行う考えはないか。

向山町長 平成21年4月

広域連合発足にあたり、センターの集約を将来目標に掲げたが、当面は3施設センター方式を継続することとした。今後は広域連合において検討していく。

服部教育長 学校給食法

に基づき食材については保護者負担、施設・人件費等に関しては教育委員会がそれぞれ負担している。町では定額の助成を実施して、要保護・準要保護世帯には全額支援を行っている。

金子議員 近年はドライ

方式の施設が主流である。

職員の努力により食中毒等の事故が防がれているがやはり安全のためにも建て替えが必要と考える。

向山町長 一定程度の改

善を図ってきたが建物の劣化が進んできている事実は実感しており、このま

ま放置しておく訳にはいかないと感じている。

金子議員 多子世帯などにおいて段階的に給食費補助はできないか。

服部教育長 現在、定額補助を行っているので、それらの助成は考えていない。



老朽化が進む給食センター



—小田島 久尚 議員—

防
災

自主防災組織のネットワークを進める考えは 非常に大事な要素だと思う（町長）



令和元年度十勝岳噴火総合防災訓練（災害対策本部）

小田島議員

突発的な噴

火による噴石災害の安全
対策として、十勝岳温泉
及び吹上温泉に防災シエ
ルターを整備する考えは。

向山町長

十勝岳火山噴

火災害への安全対策とし
ての防災シエルターの整
備に関しては、平成26年

に発生した御嶽山噴火災
害を踏まえ、同年11月に
北海道、美瑛町と連携し
て、十勝岳における登山
者等の安全対策に向けた
大型シエルター1か所と、

登山道の避難シエルター

6か所の整備を、国直轄
事業として実施してい
ただくよう関係省庁に対
し要望活動を展開してい
る。

十勝岳温泉付近への設

置については、次の段階
での対応課題と捉えてい
る。

小田島議員

避難者の把

握対策として、避難者
カードが計画されている
が、避難者カードの配布
時期は。

向山町長

火山災害対策

において、避難準備体制

へ移行する場合、避難勧
告・指示による避難や緊
急避難がスムーズに行わ
れる体制づくりとして、

避難者カードの作成と住

民への配布を行うことが
規定されているが、当初
より様々なものの電子化

が図られているので、今
後、現行の地域防災計画
における避難者カードの
発行は行わず、見直し
を予定している。

小田島議員

大規模な火

山災害が発生したときに
は、行政の対応だけでは
限界があり、自主防災組
織の果たす役割は大変重
要と考える。自主防災組
織の組織率及び防災士の
育成状況は。

向山町長

行政による対

応のみでは被災者の救助
や支援活動等に限界があ
るため、災害時において
自助、公助とともに地域
における共助の仕組みが
重要である。現在25住民
会すべてに自主防災組織



上富良野町ホームページ（防災関係）

が作られている状況であ

り、また、住民会自主防
災組織の設立と合わせ、
防災士の育成も並行して
進めてきており、現在53
名の方が資格取得されて
いる。

小田島議員

今後の課題

として、自主防災組織、
防災士の活性化を図るう
えでも組織のネットワー
クづくりが重要と考える
が、ネットワークづくり
を進める考えはあるのか。

向山町長

町としては、

ネットワーク化を図って

おくことが非常に大事な
要素だと思っている。ま
た、新たな後継者を育成
する過程で、ネットワー
クを作っておくことは非
常に有効になる。

小田島議員

行政が中心

となり進めていく考えは
。向山町長 町が積極的
に声を出していくことは必
要だろうと感じる。必要
性を考えれば、町がネッ
トワークをつくることを
発信したいと考えている。

向山町長

町が積極的

に声を出していくことは必
要だろうと感じる。必要
性を考えれば、町がネッ
トワークをつくることを
発信したいと考えている。



子育て

—中澤 良隆 議員—

保育士等の人材確保に支援策を 応援できる方策が見い出せれば（町長）



園児と遊ぶ保育士さん（認定こども園）

中澤議員 認定子ども園4園の保育士配置の状況と、入園を希望する子どもたちの受入れ状況について伺う。

向山町長 児童福祉施設の基準に基づいた人員配置により適正に運営されていると理解している。

また、令和2年度に認定子ども園に入園を希望した児童は、各園の努力により希望者全員が入園できることとなった。

中澤議員 他の自治体で

は、独自の支援策により保育士確保に努めているが、支援策の考えは。

向山町長 民間の事業者に個別に対応することは、大変ハードルが高いと思うているが、安定した人材を確保するということは、町として非常に重要なこととも考えている。

各事業者と密に連携を図り、町として応援できるような方策が見いだせれば、しっかりと受け止めたいと考えている。

福祉

介護人材の現状と確保策は

確保のための環境整備は

エンドレスで（町長）

中澤議員 高齢者福祉施設における介護人材の現状と確保の状況は。

向山町長 特別養護老人ホームやグループホームなど各施設とも人材確保は大変厳しい状況にあるが、基準に基づいた人員を確保した中でサービスを提供し、事業運営している」と理解している。

中澤議員 介護ロボットやリフト導入の助成策についての考えを伺う。

向山町長 人材確保については葛藤しながら取り組んでいる。また処遇改善により魅力ある職業として確立することを望んでおり、町全体の中で着地点を見出していくため、難しい選択をしている。

中澤議員 介護施設で良質なサービスを安定的に



利用者さんと介護士さん（デイサービスセンター）

提供するためには介護人材確保対策の取り組みが重要と考えるが。

向山町長 介護人材確保のための環境整備は、第一義的には国の責任が重いと考えている。その中で、地域でき

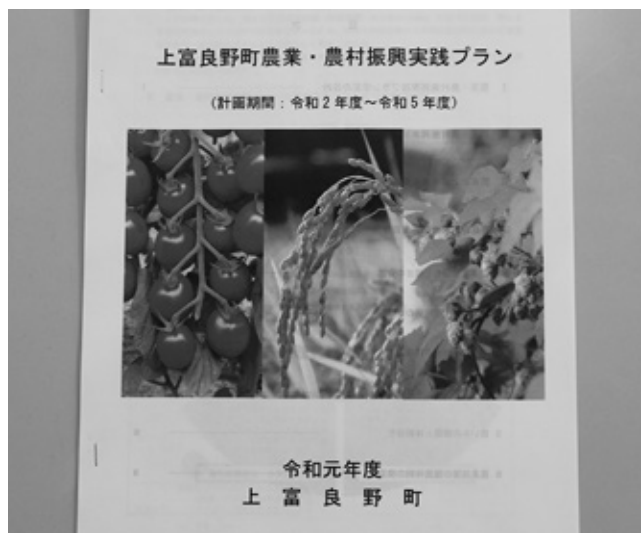
ることもあり一歩一歩取り組みなければならぬ。本町には有資格の介護人材も潜在しているので、仕事に足が向くよう人材確保のための環境整備はエンドレスで取り組んでいく。



— 荒生 博一 議員 —

農
業

「スマート農業」への取り組みの進捗状況は 関連技術の収集や課題の研究、調査を 行っている(町長)

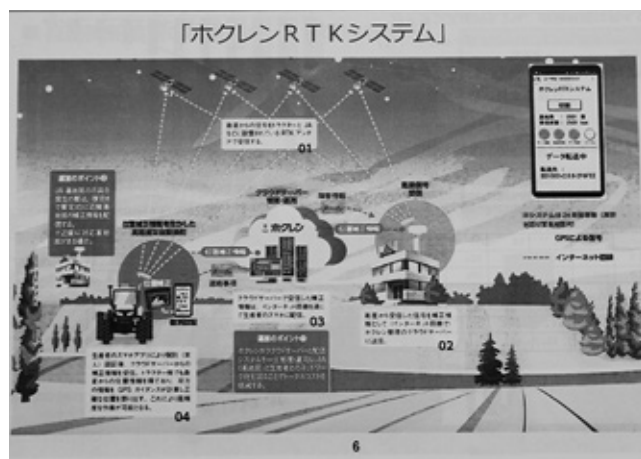


第8次上富良野町農業振興計画・実践プラン

狩野農業振興課長 場所
について、中富良野町のJA中富良野支所にアンテナが立っており、RTKシステムの利用料としては、年間5千円となっている。

荒生議員 基地局より発信されるシグナルのエリアカバーは、

狩野農業振興課長 JA中富良野支所のアンテナから半径20キロ以内という範囲になるので、上富良野町は全て網羅できるということ、今回、事業に踏み切った。



本年4月より利用可能となるホクレンRTK システム

※「RTK」とは「リアルタイムキネマティック」の略で、地上に設置した基準局からの位置情報データによって、高い精度の即位を実現する技術のこと

荒生議員 農家戸数の減少や農業従事者の高齢化による労働力不足に対応するためのICT、IoT、AIなどを活用した「スマート農業」への取り組みの進捗状況は、また、富良野沿線での展開と本町の展開は。

向山町長 本町においては、東中地区で「東中地域ICT農業実証研究会」がすでに設立され、農業ICT活用に向け関連技術の収集や課題の研究、調査を行っている。

究、調査を行っている。また、富良野管内において、令和2年度よりJAふらのでホクレンRTKシステムを導入する予定となっており、これまで人工衛星を利用して位置情報を取得していたが、RTKシステムにより、より精度の高い運用が可能となることから、耕起や播種作業等への活用が期待される。

町としても、スマート農業の推進にあたり、農業者・農業団体の皆様と情報共有を図り、併せて将来を担うICT技術習得に対する支援等を行っていきたいと考えている。

荒生議員 JAふらのでホクレンのRTKシステムを令和2年度より導入すること、基地局の場所及びシステムを利用する方々の利用料金の形態はどのようになっているのか。

狩野農業振興課長 場所について、中富良野町のJA中富良野支所にアンテナが立っており、RTKシステムの利用料としては、年間5千円となっている。

荒生議員 本町において、RTKシステムを早期に利用したいお考えの農家は、現在何件くらいいるのか。

狩野農業振興課長 現在、JAでも取り組みを検討されている農家を対象に調査を行っている。件数自体はまだ20数件だが、これからどんどん増えていくのではないかと考えている。

荒生議員 これからの時代、通信網の整備が一つの鍵になると考える。必ず将来にはスマート農業が必要不可欠となる。町としてどのように支援していくのか。

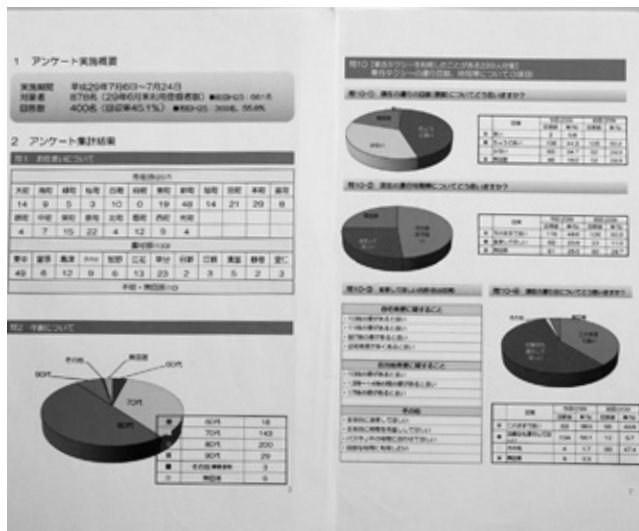
向山町長 最先端技術を活用した農業は、想像つかないようなスピードで進んでいる。皆様に広く活用いただくため、町としてはしっかりと情報収集を図りながら積極的に応援していきたいと考えている。



福祉

—米沢 義英 議員—

予約型乗合タクシーの利便性の改善を 改善は難しい（町長）



平成 29 年度予約型乗合タクシー利用者アンケート

米沢議員 予約型乗合タクシーは、利用者からも喜ばれている。一方で利用者からは、増便や料金等の見直しを求める声があるが、対応についてどう。

向山町長 予約型乗合タクシー事業については、高齢者や障害者の方々など、交通弱者の生活支援や閉じこもりを予防することを目的に、町内における移動手段の確保策として、実施している。

通常のタクシーのような利用方法ではないことから、乗車時間や乗車方法には一定の条件を設けて利用をいただいている。これまで行ってきたアンケート調査においても、運行時間や料金設定等について、意見が寄せられているが、運行委託業者のタクシー事業への影響や運転手の確保状況を勘案しながら、運用が設定されており、増便等への対応は難しい。

教育

学校給食費の負担軽減を

給食費軽減策は

考えていない（教育長）

米沢議員

学校給食は子どもの成長を育む大切なもので、管理栄養士が学校へ出向いて児童生徒に食の大切さの話をしている。また、憲法では、義務教育は、これを無償にするとされている。町においては、学校給食の負担軽減について、検討をすべきでは。

教育長 学校給食は子どもの成長を育む大切なもので、管理栄養士が学校へ出向いて児童生徒に食の大切さの話をしている。また、憲法では、義務教育は、これを無償にするとされている。町においては、学校給食の負担軽減について、検討をすべきでは。

給食費の軽減を図るため、定額の助成を実施するとともに、要保護、準要保護世帯に対しては、全額支援を実施している。今後においても、これまで同様、法に基づき保護者に給食費の負担をいただくながら町からの定額助成、就学助成等を実施したいと考えており、新たに給食費軽減策を設けることについては考えていない。



上富良野学校給食センター発行の給食だより 3月号



—佐川 典子 議員—

ふるさと納税を子育て支援に使えるように 特異性のアピールが必要な時検討する（町長）

子育て



子どもの笑顔で明るい町に

佐川議員 ふるさと納税の返礼品に準ずるミニター商品が扱われて3年目の令和元年度は、約2億1千200万円越えとなった。寄附者が選ぶ寄附の「使われ方」の項目に、子育て支援の項目がない。少子化が進む自治体にとって、子育て支援の財源確保は重要であり、将来の施策の充実実現にとって必要である。寄附者にもわかりやすく賛同を得やすい。子

どもは宝であり、上富良野町の将来の希望に繋がる存在。早急に「子育て支援の充実事業（仮称）」を追加すべき。他の町では重要施策として挙げている。本町との考え方の違いは何なのか伺う。

向山町長 特化は難しいが活力が削がないような事への活用という事は非常に大事であるので、そういう意味で捉える事も一つ研究させていただきたい。

商 工

小規模企業振興条例を制定しては

関係者と条例制定の方向性を
定めたい（町長）

佐川議員 国は平成26年

小規模企業振興基本法の中に、全国385万の中小企業、中でもその9割を占める小規模事業者は、地域の経済や雇用を支える極めて重要な存在とし、国・町・支援機関・商工会・金融機関等の連携協力の責務を規定した。町で第

例制定の動きがある。今回のコロナウィルスに係る事業等に即座に対応できる。また、過去に町長が議員の時に質問しており、今回の質問の再燃にも効力があると思われる。町の今後の動きと、制度の充実拡大について

伺う。

向山町長 町は、実効性に重点を置き、計画に基づき各施策事業を展開しているが、第3次商工業振興計画策定に合わせ商工会などの御意見を参考に方向性を定めたい。

1次上富良野町商工業振興計画が策定され、伴走型支援や国の持続化補助金と町独自の持続化補助金により、支援体制の構築が進み、平成31年に第2次上富良野町商工業振興計画が策定された。「条例」を制定しているのは、上川管内では富良野市・中富良野町・美瑛町・占冠村・鷹栖町・愛別町・和寒町・美深町などで、平成28年頃から急速に条

【基本理念】（第3条） ① 小規模企業の経営環境及び経営実態その他地域の実情に応じて総合的に推進 ② 国や道、市町村、小規模企業者、小規模企業関係団体等の適切な役割分担の下に一体的に推進 ③ 小規模企業の円滑かつ着実な事業の運営が確保されるよう考慮 ④ 小規模企業の経営規模等を踏まえ、その主体性が十分発揮されるよう配慮		
【小規模企業関係団体の役割】（第4条） ① 小規模企業者を積極的に支援、他団体等と連携 ② 国、道、市町村等が行う取組に参画	【金融機関の役割】（第7条） 円滑な資金供給及び経営の支援の実施、小規模企業に対する支援や協力を通じ、地域経済の活性化	【市町村との連携等】（第10条） 道は、市町村が行う小規模企業の振興に関する取組に連携協力するとともに、市町村に対し、必要な協力を要請
◇円滑な資金の供給（第16条） 金融機関と連携し、小規模企業者、事業の譲渡を受けようとする者、創業を行おうとする者に対する資金が円滑に供給されるよう必要な措置を講ずる	◇小規模企業振興方策（第17条） 小規模企業の振興を図るための具体的な方策の策定、公表	◇財政上の措置（第18条） 必要な財政上の措置を講ずるよう努める ◇顕彰（第19条） 顕著な功績があったものに対する顕彰の実施

北海道小規模企業振興条例の概要の一部



保健

—高松 克年 議員—

新型コロナウイルス肺炎への町の対応は 感染予防に全力で対処（町長）

※数値は3月10日のものです



町配布パンフレット

高松議員 道内で111名が感染者と確認され、市中感染と呼ばれ、感染経路に不明な部分がある。町の対応は今後どのようなに進めるのか。

向山町長 道内で3名が亡くなっている。上川管内でも感染者数の増加により国内で拡大期に移行し、町対策本部を設置し町主催のイベント、講演会、公共施設利用中止の決定等、対応している。

一刻も早い終息を願うものであり、国・道から情報収集し、町民への感染予防対策に全力を尽くす。

高松議員 町内で感染者が出た場合の町民周知は。

向山町長 道は当事者の同意がないと市町村名を公表しないとしている。難しい点もあるが、今現在までとっている対策等を延長することが理にかなっていると理解している。

農業

第8次農業振興計画の展開は

目標生産額90億円を計画に置く（町長）

高松議員 貿易自由化への下で第8次農業振興計画が果たす役割は次世代へつなぐ指針として重要と考える。平成29年は生産額89億1千万円で、5年後の生産目標額が90億円とある。これにこどもた根拠は。

向山町長 猟友会に平成31年度は銃、わなで24名に駆除をお願いしている。今後も猟友会の協力は不可欠であり、狩猟免許取得費助成を行い、担い手育成推進を図る。

高松議員 スマート農業

はGPSの利用だけでなく、農業技術の多岐に渡る。農業技術を数値化し、高度利用にはデータ集積が重要な課題とされるが。

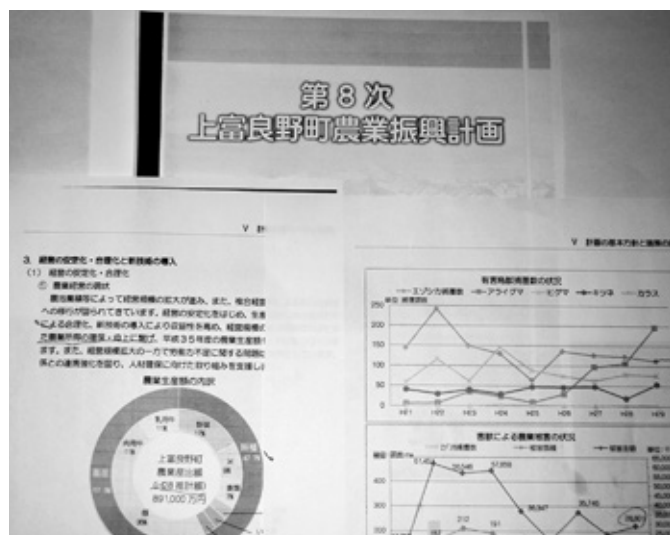
向山町長 研究機関、民間事業者委ねるべきところと押さえている。

向山町長 生産農業所得統計を農林業センサス、作物統計を用い按分しており、データの客観性を重視し、90億円と定めた。

高松議員 生産額1%アップに違和感がある。農水省の令和7年目標生産量は、米のほかすべての作目で増加だが。

向山町長 客観性がある数値を掲げている。

高松議員 有害鳥獣被害額が、2千800万円となっているが対策は。



第8次農業振興計画書



らべとんと



サトル先生の

今さら聞けない議会のコト その2



わたし ぎかい み
私も議会を見ることはできますか？



なま ぎかい み ほうちよう きほんてき だれ
生で議会を見ることを「傍聴」と言って、基本的には※誰
でも傍聴できるよ



やくば かい うけつけ なまえ か
役場3階の受付で名前を書いたらボッ
クスに入れて、一番奥にある入り口か
ら入ってね。通路は左右どちらでも構
わないよ。



ほうちよう さい き
傍聴する際、気をつけること
はありますか？



あ まえ まち たいせつ そうだん
当たり前だけど、町の大切な相談をしているのだから私語は慎んでね。基本的には飲食や撮影も禁止だよ。中央に会議の資料があるから、それを見るとより内容がわかるね。



ほうちよう ひと おお も あ
傍聴する人が多いと盛り上がりそうですね♪



ほうちようじん ああ すく ちょうちよう ぎいん ちょうみん だいひよう いっ
傍聴人の多い少ないは、町長も議員も町民の代表として一
生懸命に取り組む姿勢に大きく影響はしないよ。でも、議
会全体の緊張感が高まるのは間違いないね。感情のこもっ
た言葉のやり取りを聞くことで、今何が重要な問題、課題
なのかを早く知る人が増えるということは、町にとっても
大きいね。

※異様な服装の方、お酒を飲んでいる方などは、議長により退室を命ぜられることがあります。
※基本的に小さなお子さま連れでも入場可能ですが、議事進行にご配慮願います。

つづく



2月13日	議会運営委員会
14日	第11回議会懇談会
25日	厚生文教常任委員会
26日	総務産建常任委員会
27日	厚生文教常任委員会
	議会運営委員会
	全員協議会
3月4日	議会広報特別委員会
5日	第1回定例会（1日目）
10日	第1回定例会（2日目）
11日	第1回定例会（3日目）
12日	第1回定例会（4日目）
13日	予算特別委員会（1日目）
16日	予算特別委員会（2日目）
17日	予算特別委員会（3日目）
	予算特別委員会（4日目）
	全員協議会
4月7日	議会運営委員会
9日	第1回定例会（5日目）
16日	議会広報特別委員会
21日	厚生文教常任委員会
	議会運営委員会
	議会広報特別委員会
	議会広報特別委員会
	全員協議会
	第2回臨時会
	総務産建常任委員会

旭日単光章 受章



故 海江田 博信さん（満 86 歳）

令和 2 年 2 月 27 日 発令

元町議会副議長（平成 4 年～平成 11 年）

元町議会議員（昭和 54 年～平成 11 年）

西 1 線北 24 号

◆町議会災害対策支援本部の 設置訓練等を行いました。

令和 2 年 2 月 20 日、令和元年度十勝岳噴火総合防災訓練実施に伴って町災害対策本部が設置されたため、上富良野町議会としても災害対策支援本部を設置して、議員の招集伝達及び参集訓練を、また、情報共有訓練を議員 10 名が参加して行いました。

その後、町災害対策本部会議を視察して、各防災関係機関との災害状況及び対応等を確認・協議している状況を視察するなど、所期の訓練目的を果たすことができ、今後さらに「上富良野町議会における災害発生時の対応要領（平成 30 年 12 月 6 日決定）」に基づき災害対応を迅速に行うため、訓練の継続や訓練で明らかになった課題などを総括して、熟度を高めていく必要があります。

議会の傍聴してみませんか？

町議会では年 4 回、3 月・6 月・9 月・12 月に定例会を開催し、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

議会の傍聴は、最も身近な議会活動に触れることのできる機会です。議会では住民生活に関わる様々な案件を真剣に審議しています。

また、定例会では議案のほかにも議員が行政（町長や教育長）へ質問をする「一般質問」も行なわれます。

次の定例会開会予定は：

6月24日（水）・25日（木）です

※この日程は変更になる場合がありますので、ご確認のうえ、役場 3 階の議場までお越しください。

お気軽にお越しください。

たくさんの方の傍聴をお待ちしています！

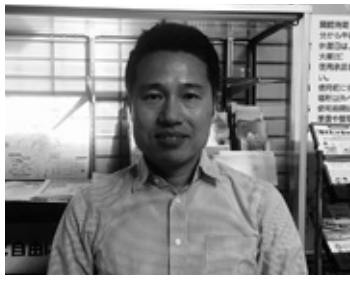
※傍聴にあたっては、新型コロナウイルス感染症の予防にご配慮願います。

ー お問い合わせ ー

上富良野町議会事務局 ☎ 0166-9992

YOUはどうして上富良野に？

～ターンUターン移住者に聞く～



かある
井上 馨さん
職業：
上富良野町地域おこし協力隊
2019年に妻・子供3人と共に
東京から上富良野に移住。大手石
油会社、ケンブリッジ大学院修士
号取得、外資系大手通信社勤務を
経て現職。現在は十勝岳観光協会
で〇ケツーリズムなどに携わる。

移住をしようと思った理由を教えてください。

改めてこれからの未来を考えたときに、インバウンド（訪日外国人旅行）を含めた観光産業がとても有望だと感じました。またこれからの時代、AI（人工知能）に取って代わられず、外貨で収入を得られるようなものであれば、よいのではないかと考えました。東京にいます。

どうして上富良野に移住を決めたのですか？

広く北海道を見て回った際に、特に美瑛・富良野エリアに観光地としての将来性の高さとブランド力を強く感じました。そして純粋に景観がとても気に入りました。丘が広がる農村風景、こんなところで家族と共に生活したいと思いました。

どうやって住む家は探しましたか？

どうせ住むなら自由に使えるスペースが多くある広い土地の家を買いたいと思い、離農した農家さんの家を中心にインターネットで調べ、北海道を訪れるタイミングで家を紹介していただきました。小さい子供たちと一緒に移住することに不安はありませんでしたか？

これからの社会は学歴の価値は相対的に下がり、学歴より『生きる力』の方が重要になると考えています。なので学歴を得るのに多くの時間を費やすより、自然と触れ合った

実際に上富良野に来てみて感じたことは？

非常に満足しています。景色や星空はとても綺麗、車で10分で通勤できるのもとても快適です。満員電車にも乗らなくていいですね。東京では日々忙しく過ごしていたので、今は落ち着いて日々の情報を



東京時代の井上さん

編集後記

■春分の日が過ぎ、陽だまりのあるところでは福寿草が顔を出していました。
■新型コロナウィルスの広がりで、町の経済や私たちの日常生活にも大きな影響がでています。
■そんな日常を感じながら、議会広報特別委員は、それぞれの役割分担を決め原稿作成し、紙面に貼り付け、見出しや文字の誤字脱字・誤りがなければチェックし、試行錯誤の中で紙面づくりをしています。
■議会だよりが読者の皆さんに届くころには、日差しも強くなり桜の開花も進んでいることと思います。多くの方が今までと違う生活に違和感を覚えながらの毎日ではないのでしょうか。街に少しでも賑わいが戻ってくることを、皆さんと共に願っています。
(米沢 記)

議会広報特別委員会

委員長		副委員長		委員	
高松 克年	小田島 久尚	元井 晴奈	米沢 義英	佐藤 大輔	小林 啓太